

目次

人間のことばの特質	樺島忠夫	(一)
「ぬれぎぬ」考	中井和子	(九)
韓愈の言語	花房英樹	(二三)
唐代地方官僚の遷轉と考課について	築山治三郎	(三七)
奈良時代の具注曆に見える天道・人道について	梅田俊一	(五一)
地獄の一季節注解(七)	小田良弼	(五九)
プッサンの絵画における古典性	野口栄子	(六九)
ヨハネの福音書のエスカトロジー	小田丙午郎	(九五)
体験語法(erlebte Rede)と Imperfekt	武田昌一	(一五)
京都府下農村の都市への依存関係	長谷川昭彦	(一)